

◆◆◆令和6年度 三原市環境審議会 議事録概要◆◆◆

日時	令和7年1月20日（月）10時00分～11時00分
場所	三原市役所本庁舎3階 304・305・306 会議室
委員出席人数	9名

議事内容

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 審議事項：第2次三原市環境基本計画 令和5年度年次報告書について
- 3 その他
- 4 閉会

内容・経過

- 1 開会
 - (1) 会議成立報告

委員17名のうち9名の出席。三原市環境審議会規則第4条に規定する過半数を超えているため、会議が成立したことを報告。
 - (2) 新規委員の紹介
 - (3) 市長あいさつ（森坂部長代理）
 - 2 議事
 - (1) 審議事項：第2次三原市環境基本計画 令和5年度年次報告について

事務局から説明

○質疑応答

 - ①委員からの意見

2050年ゼロカーボン達成に向け単に数値目標を設定するだけではなく、市民を巻き込み、目標値が達成できるような働きかけを行っていく必要があるのではないか。また、産学官が連携した取組を実施していくことが重要である。
 - ①事務局からの回答

昨年10月に三原市地球温暖化対策実行計画を策定し、市民・事業者及び市が実施すべき取組を整理した。市民・事業者向けに太陽光発電設備等の補助事業を実施するなど、再生可能エネルギーの導入が拡大し目標が達成できるよう、取組を今後も推進していく。
 - ②委員からの意見

2050年という長い目標ではなく、短期的な目標値の設定を検討するべきではないか。
 - ②事務局からの回答

本計画では、「2030年度までに2013年度比50%」を短期目標としているが「2050年ゼロカーボン」を長期目標とし、取組等を推進していく。
 - ③会長からの意見・確認

年次報告書P21に記載されているとおり、令和5年度は三原市と広島商船高等専門学校が連携して、佐木島周辺の藻場等の生育状況を調査する「三原市こども環境サミット」を開催した。地域と連携した「ブルーカーボン」の取組として、小中学生が意識して考えてもらえるような機会を検討したい。

なお、今回の意見を踏まえ、会長一任で、事務局に指示をしながら、令和5年度年次報告書を仕上げたいが、会長一任でよいか。
 - ③委員全員

会長一任で、事務局に指示を出しながら年次報告書を仕上げることを承認。
 - (2) 事務局からの説明
- 3 その他

次の3点について事務局から連絡。

- (1) 三原市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の概要について
令和6年10月に策定した、本計画の概要説明
- (2) 事業者向けオンラインセミナーの開催について
令和7年1月22日に脱炭素に係るセミナーを開催する旨、説明
- (3) みはらし環境会議（かんきょう会議浮城）主催の環境セミナーの開催について
令和7年2月1日に環境セミナーを開催する旨、説明

4 閉会